



## 補足6続き

測定中、EZLIFT 230 コントロールモジュールは正しい測定をさまたげる障害、推定される不正確なプラットフォーム荷重を繰り返しチェックします。不具合が検知された場合、エラーメッセージが直ちに点滅、表示され設定は終了します。不具合が解決されると測定が再開されます。大半の測定 エラー メッセージには、トラブルシューティングの説明と“Fxx”ナンバーが 付きます。

### **F01:CANNOT RUN**

EZlift 230の運転をさまたげる不具合が起きています。**HELP**メッセージ(ラインコンタクタ、バルブ、モーター配線のエラーを含む原因)を確認して下さい

### **F02:NOT GROUND MODE**

測定はグラウンド コントロールからのみ行えます。

### **F03:NOT STOPPED**

測定開始時マシンを動かさないで下さい。

### **F04:TILTED**

測定開始時機械を水平な地上に置いて下さい。

### **F05:BAD HEIGHT 1**

### **F05:BAD HEIGHT 2**

測定開始時、EZfit ハイセンサーは範囲外です(プラットフォームがフルに下がった場合出力は0.9V~4.1Vです)

### **F06:CHECK ELEV**

測定開始時、ELEVATIONスイッチ (P4-6)がオープンでプラットフォームがフルに下がった状態です。

### **F07:BAD HEIGHTS**

測定中、2つの高さセンサーがマッチしません。

### **F08:CHECK ELEV**

ELEVATIONスイッチ (P4-6)がクローズでプラットフォームがフルに上がった状態です。またはスイッチの状態が1回以上変わっています(プラットフォームが上がったので、1回だけクローズからオープンに切り替わります)

### **F09:BAD HEIGHT1 F09:BAD**

### **HEIGHT2**

フルに下がった (0%) 設定が記録された時EZfitハイセンサーは範囲外です(プラットフォームがフルに下がった場合出力は0.9V~4.1Vです)

### **F10:BAD HEIGHT1 F10:BAD**

### **HEIGHT2**

フルに上がった (100%) 設定が記録された時EZfit イトセンサーは範囲外です(プラットフォームがフルに上がった場合出力は0.6V~4.4Vです)

### **F11:NOT UP F11:NOT**

### **DOWN**

上昇(プラットフォーム上昇)が指示された時、DOWN スイッチが作動したかその逆です(スイッチの配線を確認して下さい)

### **F12:TOO MANY**

リフティング中 500サンプル以上が記録されています。 上昇が遅すぎます。各サンプル間でのデレイをより長くするため、SETUPS/HEIGHT SETUPS/SAMPLE@値を上げて下さい(不正確な 負荷見積の原因になりますので上げすぎないようにして下さい)



**補足6続き**

**F13:LOW HEIGHT RANGE**

EZfitハイトセンサー出力がフルに下降した場合と上昇した場合で十分な差がありません。  
(許容差は1V)  
プラットフォームがフルに上がる前にUPスイッチがリリースされていないことを確認して下さい。

**F14:BAD HEIGHT1**

上昇中のEZfit ハイトセンサー 出力が正常ではありません。(常時0.6V~4.4V)

**F15:CHECK ELEV**

上昇/下降サイクルの終わりにプラットフォームがフルに下がったとき、ELEVATIONスイッチ (P4-6) が オープンになっているかスイッチの状態が1回以上変わっています(プラットフォームが上がったので、1回だけクローズからオープンに切り替わります。またプラットフォームが下がった場合は、1回だけオープンからクローズに切り替わります。)

**F16:LOW ELEV.OPEN**

プラットフォームの上昇中、ELEVATIONスイッチ (P4-6) がオープンになる高さが低すぎます。  
(高さ 5%~20% 高さで開く必要があります)  
スイッチ がオープンになった場合の実際の高さはCALIBRATIONS/ElevUpで見ることができます。

**F17:HIGH ELEV.OPEN**

プラットフォームの上昇中、ELEVATIONスイッチ (P4-6) がオープンになる高さが高すぎます。  
(高さ5%~20% 高さで開く必要があります)  
スイッチ がオープンになった場合の実際の高さはCALIBRATIONS/ElevUpで見ることができます。

**F18:LOW ELEV.CLOSE**

プラットフォームの降下中、ELEVATIONスイッチ (P4-6) がオープンになる高さが低すぎます。  
(高さ5%~20%高さで開く必要があります)  
スイッチがオープンになった場合の実際の高さはCALIBRATIONS/ElevUpで見ることができます。

**F19:HIGH ELEV.CLOSE**

プラットフォームの降下中、ELEVATIONスイッチ (P4-6) がオープンになる高さが高すぎます。  
(高さ 5%~20% 高さで開く必要があります)  
スイッチがオープンになった場合の実際の高さはCALIBRATIONS/ElevUpで見ることができます。

**F20: HEIGHT1<>0%**

**F20: HEIGHT2<>0%**

設定中にプラットフォームがフルに上下した後、0%の高さまで戻る必要があります。

**F22: HEIGHT1<>100%**

**F22: HEIGHT2<>100%**

測定中にプラットフォームがフルに上がった後、100%の高さまで上昇する必要があります。

**F24:TOO MANY**

静的(負荷されているか無負荷の場合) 測定の間、20測定点以上の記録はできません。  
荷重設定を正確に示すリフトシリンダープレッシャー付の機械では10測定点以上は不要です。



## 補足6続き

### F27: BAD HEIGHT

静的 (負荷されているか無負荷の場合)測定中、プラットフォームの高さは範囲外 (以下0% または100%以上 0.4V以下または4.6V以上)です。

### F30:BAD HEIGHTS

静的 (負荷されているか無負荷の場合)測定中、記録された高さ測定のシーケンスが無効です。  
上昇中、高さ測定は0%から100%に増加しなければなりません。また下降中、高さ測定は 100%から0%に減少しなければなりません。

### F34:REJECT CURVE

動的測定の最後に、記録された高さ/プレッシャーカーブは確認されます。正しいカーブはボトム付近に高圧力がかかり、(シザーアームがほぼ水平になったとき最大リフトが必要なため)、中央付近にて低圧力で、トップ近くでより高いピークとなったものです。  
高圧力と低圧力の差が小さすぎます。(最低0.25V)  
これはあやまった範囲のプレッシャー トランスデューサーを使用しているためか、リフトシリンダーの油圧の不具合が原因と考えられます。

### F40:REJECT DELTA DOWN @

### F40:REJECT DELTA UP @

静的測定の最後に、負荷時あるいは無負荷時の高さ/プレッシャーカーブは比較されます。荷重時のカーブは、荷重により無負荷時のカーブより大きくなっています。  
これは、表示された高さで、負荷時のカーブと無負荷時の カーブの間に0.2V以下の差しかない(または負荷時のカーブが無負荷時のカーブの下にある)ことを示します。  
重要: 負荷時の設定が最大積載荷重で行われるようにして下さい。また、無負荷時の設定は、無負荷で行われるようにして下さい。 さらに、正しい範囲のプレッシャー トランスデューサーを使用して下さい。  
注: 最初に高さの問題が発生した場合のみ、GetCurveWプログラムを用いてカーブを確認し、問題が カーブの一部で出ているか、また全体で出ているかを判断して下さい。

### F42:LOW PRESSURE

### F43:HIGHPRESSURE

プラットフォームがフルに下がった場合、リフトシリンダープレッシャー(圧力)は計測できません。静的(負荷時か無負荷時の)測定中、上昇が始まったすぐ後でリフトシリンダープレッシャー(圧力)を計測します。  
これは、完了した測定データの異常を発見する前に、油圧の不具合を早期に発見されるようにするためです。  
リフトシリンダー プレッシャー(圧力)のトランスデューサー 出力は常時0.4V~ 4.6Vとして下さい。

### F44:LOW PRESSURE

### F45:HIGHPRESSURE

静的(負荷時か無負荷時の)測定中、リフトシリンダー プレッシャー(圧力)が範囲外です。(0.4V以下 または 4.6V以上)

### F46:CHECK ELEV

### F47:CHECK ELEV

動的設定中、エレベーションスイッチは状態を1回以上変えています(クローズからオープン、またはその逆)



## 補足6続き

### **F48:BAD PRESSURE**

測定開始の際、プレッシャー センサーが範囲外です (出力は常時0.3V~4.8V)

### **F49:TOO FEW**

静的 (負荷時または無負荷時の) 上昇か下降の設定の終わりでの測定数が少なすぎます。

(最低4測定が必要)

SETUPS/HEIGHT SETUPS/MIN LIFTが高すぎないか確認して下さい。推奨値は高速でリフトするマシンで1以上2未満、低速のマシンで3以上4未満です。

### **F52:NOT CALIBRATED!**

設定がNGになる何らかの不具合が起きています。すべての センサーの配線のゆるみを確認しもう一度設定を行って下さい。

### **FINISHED!**

すべての測定 (動的、負荷増、負荷減、無負荷上昇、無負荷下降)が完了しCALDATEが入力されるとこのディスプレイが表れます。

機械使用前にEZcalの<ESC>を押して設定を完了して下さい。

### **GO UP MORE GO**

#### **DOWN MORE**

測定中、作業員はプラットフォームを上下させるのにUPまたはDOWNスイッチをクローズさせる必要があります。スイッチが誤った方向でクローズされると、不具合は起きませんがマシンは動きません! ディスプレイはエラーを表示します。

### **IGNORING**

測定中、(負荷時または無負荷時の)、2回目の測定が前の測定と極めて近いことがあります。 (例えば、作業員がUP/DOWN スwitchを操作した場合、不具合は起きず、ディスプレイには新しい方の測定が無視された旨表示されます。

### **PLEASE WAIT**

設定中、センサーの値が安定するまでの間、EZlift230は遅れることがあります。このとき、ディスプレイにはその理由を表示します。